



ザンビアの経済概況・月報(2019年4月)

	主なマクロ経済指標	2018年	2019年
1.	人口 (百万人)	17.09 (2017)	-
2.	人口増加率 (%)	3.0 (2017)	-
3.	失業率 (%)	41.8 (Q3)	41.8 (2018, Q3)
4.	平均寿命 (年齢)	51.4(男性)/54.7(女性) (est)	-
5.	GDP (百万米ドル)*1	25,868 (2017)	-
6.	GDP成長率 (%)	3.4 (2017)	3.6 (proj)
7.	一人当たりGNI (米ドル)	1,290 (2017)	-
8.	インフレ率 (%)	7.9 (Dec)	7.7 (Apr)
9.	消費者物価指数 (2009年=100)	216.99 (Dec)	224.92 (Apr)
10.	貿易収支 (百万米ドル)	-438.39	115.71*2
11.	対日貿易収支 (百万米ドル)	109.86*4	9.76*3
12.	輸出 (総額, 百万米ドル)	9,059.36	1,934.18*2
13.	対日輸出 (百万米ドル)	168.30*4	21.19*3
14.	輸入 (総額, 百万米ドル)	9,497.75	1,818.47*2
15.	対日輸入 (百万米ドル)	58.44*4	11.43*3
16.	経常収支 (百万米ドル)	-1,006 (2017, est)	-
17.	対外直接投資 (百万米ドル)	-149 (2017)	-
18.	対内直接投資 (百万米ドル)	1,091 (2017)	-
19.	金・外貨準備高 (百万米ドル)	1,590 (est)	1,569 (Dec, 2018)
20.	対外債務残高 (百万米ドル)	10,050 (Dec)	10,178 (Mar)
21.	為替レート (対米ドル)	10.45ZMW	12.30 ZMW (Apr)
22.	主要政策金利 (現行, 年利%)	9.75 (Nov)	9.75 (Apr)

※() 内の年月は、その年あるいは月の確定値／予測値。 ※小数点第3位以下四捨五入

*1	GDP at market prices (Current USD)
*2	2019年1月から3月までの貿易額。1USD=11.96ZMW (2019年3月までのザンビア中央銀行為替相場月平均を用いて換算)
*3	2019年1月から3月までの貿易額。1USD=111.3円 (2019年3月までの日銀基準外国為替相場月平均を用いて換算)
<2019年3月>	
主要輸出品目: 電解精錬用の銅陽極／精製銅陰極／エレクトロウオン銅陰極／粗銅／硫酸／発煙硫酸	
主要貿易相手国(輸出): スイス 42.8%, 中国 19.2%, コンゴ(民) 11.4%, シンガポール 8.6%, 南ア 3.8%, その他 14.2%	
主要輸入品目: 石油／イス以外のプラスチック製家具／硫酸／セミトレーラー用の道路トラクター／薬剤・薬品	
主要貿易相手国(輸入): 南ア 36.4%, 中国 12.5%, クウェート 7.8%, アラブ首長国連邦 5.8%, インド 4.9%, その他 32.6%	
*4	1USD=110円 (2018年(平均値)の日銀基準外国為替相場)を用いて換算
<出典> 1, 2, 5-7, 20: World Bank / 3: Zambia Labour Force Survey Report, (CSO & Ministry of Labour and Social Security) / 4, 16: The World Factbook (CIA) / 8, 9, 10, 12, 14: Monthly Bulletin (CSO) & EIU Country Report / 19, 21: Country Report (EIU) / 11, 13, 15: 日本国財務省貿易統計 / 17, 18: UNCTAD / 21, 22: Bank of Zambia	

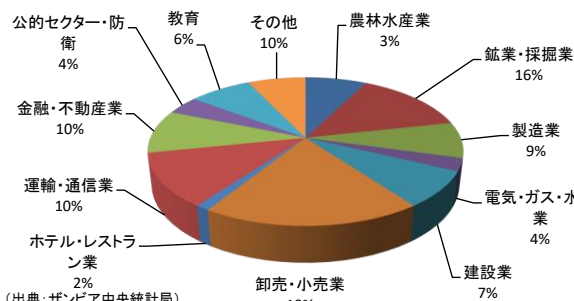
<ザンビアの税制度～鉱業関連～>

(出典: ザンビア歳入庁(ZRA), ザンビア採掘産業透明性イニシアティブ(ZEITI))

- 法人税(Corporate/ Company Tax):** 35%。
ルサカ証券取引所に上場している企業は30%。
- 付加価値税(VAT):** 16%。
- 採掘権料 (Mineral Royalty):**
5.5-10% (ロンドン金属取引所 (LME) の銅価格に応じて変動)。
- 関税及び消費税(Customs & Excise Duty):**
関税は商品(コモディティ)毎に、0-25%と異なる。鉱業の資本設備に関しては免税(ゼロ関税)。鉱石のまま輸出する場合には15%課税される。
- 源泉徴収税(Withholding Tax):** 15%。

※ 鉱業権を有する者は、採掘や鉱業関連の活動に必要なとされる全ての機材に係る関税、消費税、及びVATを免除される。

GDPセクター別構成(2018年第1-第4四半期)



主要な経済ニュース(4月)

1. 売上税導入、7月1日に延期(Daily Nation, 1日)

政府は、売上税の導入を2019年7月1日まで延期することを提案した。ムワナカトウェ財務大臣は、国会に対し、売上税の草案は完結しており、4月2日までに国会の第一読会に上程されると述べた。同大臣は、その後、国会の委員会を通じ、また、財務省と様々な関係者とのやりとりを通じて、関係者が同法案についての協議に参加することを可能とすると述べた。また、同大臣は、財務省は6月に法案を第二読会に上程して完成させると述べた。

2. 閣議、売上税を承認(Times of Zambia, 3日)

閣議は、売上税の法案を承認した。売上税導入は、今年1月時点で179億クワチャと予測される付加価値税(VAT)還付の増大を止めることを目的としている。シリヤ主席内閣報道官は、売上税の導入は、課税ベースを拡大し、行政及びコンプライアンスのプロセスを簡素化することで、国内歳入の動態化を促進させると述べた。ムワナカトウェ財務大臣は、同法案は、製造業者、生産者、流通業者、卸売業者、小売業者、及び輸入業者が現地で調達した商品およびサービスについては、9%の課税を求めており、輸入商品及びサービスに対しては、16%の課税を求めていると述べた。

3. 政府、貿易政策戦略を発表(Daily Mail, 3日)

政府は、構造的に改革された、多角的かつ競争力のある貿易セクターを目指し、国家貿易政策及び輸出戦略を発表した。ヤルマ商業貿易産業大臣は、「政府のビジョンは、国内、地域及び国際レベルにおける競争を通じて、ザンビアを付加価値商品及びサービスの純輸出国にすることである。この政策の目的は、国際経済における市場の増加のために、競争力のある貿易セクターの促進を図ることで、ザンビアの経済多角化に資することである」と述べた。また、同大臣は、「同戦略の全般的な目標は、年間総輸出額の15%の増加、及びザンビアの非伝統的輸出品の年間総輸出額の25%の増加である」と述べた。

4. 銅価格が上昇(Daily Nation, 16日)

バークレーズ銀行発表の報告書によると、中国における未加工の銅の輸入増加を示すデータの発表を受けて、昨日(15日)、銅の国際価格は上昇した。同報告書によると、ロンドン金属取引所の3ヶ月間の銅価格は0.4%上昇し1トンあたり\$6,510.50となり、上海期貨交易所において最も取引のあった銅の契約では、0.8%増加し1トンあたり49,610元(\$7,397.19)となった。

5. ムワナカトウェ財務大臣、世銀・IMF春季会合に「希望の光」を見いだす(Daily Mail, 17日)

ムワナカトウェ財務大臣は、先日終了した米国ワシントンDCにおける世銀・IMF春季会合は、エネルギー及び産業開発等の国内の様々なセクターへの投資に希望の光(ray of hope)をもたらしたと述べた。投資が期待される他のセクターは、科学技術、農業、教育、保健及び社会的投資である。カンデタ財務省広報局長が発表したステートメントによると、同大臣は、会合は成功裏に終わったと述べた。同大臣は、IMF、世銀、JICA、DFID、アフリカ開発銀行、貿易開発銀行及びその他の開発パートナーとも会談し、「これらの会談は大変洞察に満ちており、ザンビアと多国間及び二国間のパートナーとの協力関係をさらに強化した」と述べた。同大臣は、ルサカにおいて4条協議のために当国を訪問中のIMFミッションチームとさらなる協議を行う予定である。

6. ザンビア、貿易黒字を記録(Daily Nation, 26日)

シンエンガ・ザンビア中央統計局(CSO)局長は、ザンビアの貿易は、2019年2月には3億990万クワチャの赤字を記録したが、2019年3月には7億5490万クワチャの黒字を記録したと述べた。同局長は、ザンビアの輸出額は、2019年2月の69億8千5百80万クワチャから、2019年3月には11.3%増加して77億7千3百40万クワチャとなり、著しく増加したと述べた。同会長は、輸出総額の増加は、中間財及び消費財の輸出がそれぞれ12.6%と21.8%増加したこと起因し、さらに、銅の輸出量は、2019年2月の68,979.2トンから、2019年3月には5.5%増加して72,790.3トンであったと述べた。

7. 政府、債務管理能力強化へ(Daily Nation, 29日)

ムワナカトウェ財務大臣は、政府は今後IMFと協力し、財政枠組みの強化、債務管理能力の改善、及び国家歳入と整合性のとれた最新の債務持続可能性枠組みの実施を行っていくと述べた。また、同大臣は、国家の食料安全保障を査定するために収穫高予測調査を実施し、また、必要が生じた際に作動する適切な災害軽減戦略を制定すると述べた。同大臣は、財務省は現在、4条協議実施のためにザンビアを訪問しているIMFミッションチームを受け入れており、作業は今週中に完結する見込みであると述べた。